

人々平等に思はすべし

増日は五年に存る

相手の言葉葉を干ヤン^ツす^ク 才能不足の

まことうとし^クの^カ 今迄つ^クに^クの^カ

大十^ノ地

今日も^ク存^クに^ク必要^ク大人^ノの^ク存^ク行^ク様^ヲと^クに^ク不

い^クわ^クと^ク言^クつ^クた^クの^クに^ク遠^クし^クつ^クあ^クいて^クか^クえ^クて

し^クろ^クて

配^クれ^クか^クろ^クり^クれば^ク 歩^ク行^クう^ク練^ク習^クは^ク去^ク業^クの^ク

次^ノの^クへ^クに^クく^クが^ク来^クる^クを^クか^クい^クわ^クす^クは^クべ^クつ^ク

の^ク子^クを^クた

ま^クの^ク子^クを^クた^ク どう^クして^ク不^クさ^クさ^クの^クか

彼^ノか^クは^ク自^ク分^クの^ク存^クを^クと^ク坤^クし^ク通^クす

そ^クと^クを^クと^クか^クう^ク目^ク次^クに^ク命^ク令^クす^ク そ^クの^ク友^クを^ク

と^クそ^クん^クの^クい^クく^クま^クの^クい^クく^ク

希^クに^ク自^ク分^クが^ク正^クしい^ク 自^ク分^クの^ク存^クに^クろ^クん^クの^ク意^ク味^ク

下^クに^ク信^クに^クい^クる^ク そ^クん^クの^ク存^クと^クこ^クろ^クか^クも^クし^ク小^ク存^クに

私^ノは^ク人^ノを^ク皆^ク平^ク等^クだ^クと^ク思^クつ^クて^クい^クる^ク

ア^クト^ク 今^ク思^クい^クつ^クい^ク 取^クの^ク所^ク 地^クの^クつ^クこ^クど^クと^ク

い^クわ^クわ^クて^クり^クよ^ク人^クだ

彼が審判官さ
言ひなすは

いつか地獄の駅へ地下にある太い柱にもおれ

る合平をしよう 通りがかりに折を食ったし

うう ごちそうだ 料亭から来たものかす

しれずい 本当は皆々君も土しれずい

でも人は彼と尊敬するにとはなすささう くれ

あざさうと道々

んはどくしてもおれ自己年会で判断してさ

う 私を年よりと"う"にカレルでん? 1129

かもしれずい

こんど年よりにかかっ 白く何年か と思つて

いるやねもしれずい

年よりを人用だ

そいつ彼も年よりになすやね

2019
1/14